



# 《支部山行計画》 横浜の8月20日 日の出:5:04 日の入:18:25

以下の山行計画は既に締め切りました。

第1991回	<small>たてやま</small> 立山	<small>だいにちさんざん</small> 大日三山と	<small>しょうみょうのたき</small> 称名滝	(一般向き)
--------	------------------------	-------------------------------	------------------------------	--------

期日 8月11日(土)～13日(月) 2泊3日 係 井上 忠秋

第1992回	<small>きぬぬましつげん</small> 高層湿原・鬼怒沼湿原	(2,050m)	(一般向き強)
--------	------------------------------------	----------	---------

期日 8月12日(日)～13日(月) 1泊2日 係 竹尾 亮三

第1995回	<small>きただけ</small> 南アルプス・北岳	(3,193m)	(健脚向き)
--------	------------------------------	----------	--------

期日 8月24日(金)～8月26日(日) 2泊3日 係 竹尾 亮三

第1994回	<small>おすたかやま</small> 御巢鷹山	(1,775m)	(一般向き強)
--------	----------------------------	----------	---------

期日 8月25日(土) 日帰り(雨天中止)

集合 富士急河口湖駅 改札口8:45分集合

コース 東神奈川6:19～7:13 八王子7:24～7:31 高尾7:46～大月～9:33 河口湖  
河口湖(バス)9:40～10:05 三つ峠登山口——三つ峠山頂直下——開運山——  
御巢鷹山——大幡八丁峠——清八林道——三つ峠登山口——御坂三つ峠口  
(バス)～河口湖駅

歩程 約6時間(林道歩き・車道歩きを含む) 河口湖駅着16:47(予定)

費用 ¥5,800(横浜起点 休日おでかけパス大月まで使用・富士急は乗り越しで)

地図 昭文社 富士・富士五湖 (国土地理院の地図は係が用意します)

係 鈴木国之

申し込み 8月23日(木)まで

持ち物 弁当、飲料水、雨具、灯具、着替え

その他 御巢鷹山下りの樹林の中に咲くレンゲシウマの花見、アサギマダラの蝶もたぶん見れます。

第1996回	<small>くしがたやま</small> 櫛形山	(2,052m)	一般向き
--------	---------------------------	----------	------

期日 9月8日(土) 日帰り 雨天は9日(日)に延期

集合 甲府駅 改札口8:40(横浜6:22 東神奈川6:26/6:29 前2両目=八王子7:23/7:29  
スーパーあずさ1号=甲府8:28)

コース 甲府=8:40 taxi =90=池ノ茶屋林道終点(1850m) 10:10/10:25(wc)---60---  
櫛形山---50---裸山(2003m)---20---アヤメ平14:00---60---展望台---40---高尾

伊奈ヶ湖林道(北尾根登山口 920m) 16:00 予定 / 16:20 taxi=55=甲府駅 17:15

実歩行時間 約4時間 (日の入:18:04)

費用 約8400円(横浜駅基準/ジパング、特急自由席、taxi/4人基準 含む)

地図 昭文社 北岳・甲斐駒 「2.5万円」長坂上条

係 竹尾亮三 Tel (

申込 9月5日(水)まで (taxi 予約の為)

持ち物 弁当、水筒、雨具、灯具、杖、その他

その他 花の百名山・アヤマ群生が鹿の害で消滅したので、南ア、富士展望と原生林、その他の花を求めて縦走コースを楽しみます。バスの便がなく、個人では行きづらい山です。自家用車でピストンするか、taxi を利用するかです。

じんばさん どうどころ  
第1997回(本部合同) 陣馬山 (854.8m) ~堂所山 (731m) ~三本松北尾根

(一般向き強)

期日 9月15日(土)

集合 JR高尾駅北口改札口7時30分

(参考 東神奈川駅6:10/八王子駅7:15/高尾駅7:26)

コース 高尾駅 7:50=バス=陣馬高原下-1:20-陣馬山-1:10-堂所山-0:30-関場峠  
-0:50-分岐-1:10-夕焼けこやけの里 15時30分頃下山予定=バス=高尾駅

歩行 約5時間

費用 約2,800円(横浜駅起点)

地図 高尾(昭文社)

係 和智

申込み 9月8日(土)

持ち物 弁当、飲み物、雨具、ヘッドランプ、その他

その他 陣馬山から静かな北高尾を歩き夕焼けこやけの里に下る

ねなくさやま ゆせん  
第1998回 根名草山 (2,329m) /温泉ヶ岳 (2,332m) (やや健脚向き)

期日 9月17日(月)~18日(火) 1泊2日 雨天順延 (再掲)

集合 東武浅草駅6:50

コース 第1日 東武浅草7:10-(快速)-9:30 鬼怒川温泉 10:15-バス-11:50 女夫淵  
・(120)・日光沢温泉(泊)

第2日 日光沢温泉6:30・(70)・手白沢分岐・(120)・根名草山・  
(70)・念仏平・(60)・温泉岳(往復30)・(30)・金精峠・(40)・  
登山口-Taxi-東武日光駅

実歩行時間 第1日目2時間、第2日目7時間

下山予定時刻 金精峠登山口15:30ころ(Taxi 待合せ)

費用 約20,000円

地図 川俣温泉・男体山(1/25000)//昭文社 日光 奥鬼怒/奥日光

係 池田邦雄  
申込み 8月例会まで  
持ち物 昼食2回、飲用水、雨具、杖、灯具他  
その他 ゆっくり歩行。下山時間により日光湯元で入浴可。天候に恵まれれば、南東に日光連山、北西に尾瀬・上越の山々の眺望。宿泊「日光沢温泉」0288-96-0156 予定。

第1999回	はり きだけ	れんげだけ	(健脚向き)
(北ア)	針ノ木岳 (2,820.6m)	蓮華岳 (2,798.6m)	

期 日 9月21日(金)～23日(日) 2泊3日 雨天中止 (再掲)

集 合 信濃大町駅 17:45 集合

横浜 13:24 発 横浜線快速～八王子 14:13/14:29 発 特急スーパーあずさ 19号～  
松本 16:26/16:47～信濃大町 17:39 着 (往路：座席指定要 復路：自由席)

コース

21日 横浜～信濃大町(泊) 宿：ニュー竹乃家旅館 (駅から200m)

22日 宿からタクシー＝扇沢 6:00…大沢小屋 7:40…(針ノ木雪溪)…針ノ木小屋  
11:45 着/12:45…針ノ木岳 13:50/14:00…針ノ木小屋 14:30 着

23日 針ノ木小屋 6:00…蓮華岳 7:05/7:15 針ノ木小屋 7:55/8:05…大沢小屋  
10:20/11:00…扇沢 12:05/12:30 バス＝信濃大町 13:05/13:14＝横浜 18:01

実歩行時間 22日7時間 23日5時間

費 用 約26,300円 (横浜駅基準ジパング) +21日夕食

横浜～信濃大町往復 (7,230+6720) \*0.7=9,765円 (ジパング)

タクシー (宿～扇沢) 7,000/5=1,400円 バス (扇沢～信濃大町) 1,330円

宿泊費 ニュー竹乃家旅館 4,725円 (素泊まり) TEL0261-22-0552

針ノ木小屋 9,000円 (2食付、弁当800円) TEL090-2323-7145

地 図 昭文社 「鹿島槍・五竜岳」

係 小澤 勝太郎

申込み 8月8日(水) 例会まで

持ち物 弁当3食(22日朝、昼、23日昼) 水筒、雨具、灯具、杖、軽アイゼン、手袋、  
防寒具、サングラス他

その他 日本三大雪溪のひとつ針ノ木雪溪を登ります。日本200名山です。

扇沢から針ノ木峠までは標高差 1,136mあり、これをゆっくりと半日かけて登ります。展望は北アルプスの中心部であり最高。針ノ木岳から黒部湖を眼下に、対岸に剣岳が見えることを期待します。

第2005回	ごしきぬま	ぼんだいさん	(やや健脚向き)
	五色沼 (800m)	磐梯山 (1,819m)	

期 日 10月7日(日)～8日(月・祝) 1泊2日 (再掲)

集 合 東京駅 東北新幹線 Max やまびこ 127号 8:08 発 仙台行 (指定席6号車)  
(横浜 7:22=東京 7:51/8:08=郡山 9:29/9:45 (会津若松行=猪苗代 10:26)

コース 7日 猪苗代駅バス 10:40=五色沼入口 (780m) 11:10/11:25—五色沼自然  
探勝路—1:10—裏磐梯高原駅 14:00/14:17 バス=5=五色沼入口—5—  
裏磐梯国民宿舎 (780m) 14:30 予定 (泊)

8日 7:20 宿の車=10=裏磐梯スキー場入口 (900m) 7:30/7:40—45—銅沼 (あ  
かぬま) —45—中ノ湯跡—1:10—弘法清水小屋—25—磐梯山—40—天  
狗岩分岐—1:10—天の庭—1:05—猪苗代登山口 (690m) 15:50 予定/16:15  
tax=15=猪苗代駅 16:30/16:51=郡山 19:28/19:42=東京 19:28

実歩行時間 7日 約2時間 8日 約6時間 日の出: 5:42 日の入:17:13

宿泊 裏磐梯国民宿舎 0241-32-2923 (北塩原村)

費用 約19,400円

(ジパング/横浜駅基準、往路のみ指定席、宿/2食付、taxi/4基準、バス 含)

地図 昭文社 磐梯・吾妻 2.5万円 磐梯山、猪苗代  
係 竹尾亮三

申込み 8月31日(水)まで(宿満室で締切)

持ち物 昼2食、水筒、雨具、灯具、杖、防寒着、他

その他 紅葉の時期に荒々しい裏側と秀麗な表側をつなぎ、磐梯山の数多い登山道の中で最  
も展望の良いコースを下ります。山頂からは360度の大パノラマ。眼下に広がる猪苗  
代湖、飯豊、吾妻、安達太良の連峰、前日歩く裏磐梯の湖沼郡など、飽きることのない  
景観を楽しめます。福島へのささやかな復興支援として今年の安達太良山に引続き  
出かけます。一緒にいかがですか。

第2008回	(南ア)	かいこま たけ 甲斐駒ヶ岳	(2,967m)	(一般向き強)
--------	------	------------------	----------	---------

期日 10月13日(土)~14日(日) 1泊2日 雨天中止

集合 甲府駅改札出口 8時30分

横浜6:19—東神奈川6:22/6:25—八王子7:22/7:29 スーパーあずさ1号

—甲府8:28 山梨交通バス9:00→広河原10:56/12:20→北沢峠12:45 頃着

コース 第1日 北沢峠…30…仙水小屋(泊) Tel 0551-28-8173

希望者で仙水峠までピストン実施 往復80分

第2日 仙水小屋…40…仙水峠…90…駒津峰…90…甲斐駒ヶ岳…60…

駒津峰…90…北沢峠15:30 発→広河原15:55/16:10→甲府18:03/18:33

特急あずさ30号—八王子19:34/19:37—横浜20:43

実歩行時間

第1日 30分 (希望者: 仙水峠まで往復80分)

第2日 6時間10分

費用 合計18,200円

交通費 JR6,200円(横浜駅基準・往復自由席 ジパング4,340円)

バス5,500円 宿泊費 6,500円(2食付)

地図 昭文社 「甲斐駒・北岳」

係 小澤 勝太郎

申込み 9月12日(水)例会まで(予約人員8名)

持ち物 弁当2食(小屋で弁当購入可能@500円) 飲み物、雨具、防寒具、灯具、杖、

スパッツ、軽アイゼン

**その他** 甲府から北沢峠までのアプローチがバスで約3時間もかかるため、歩程は6時間程度で日帰り可能タイムですが、泊まりが必要なコースです。

中央線の車内から眺める甲斐駒ヶ岳は力強く、一度は登ってみたいと思う山です。山頂は360度の展望。仙水小屋は30人と小さいが予約定員制で、詰め込みが無く、食事がおいしいと評判の小屋です。南アルプスの素晴らしい紅葉が期待できます。

(昨年同じ時期に計画しましたが雨天のため中止しました。)

第2006回	はっぼう おね	からまつだけ	八方尾根 ～ 唐松岳 (2,696M)	(一般向き)
--------	---------	--------	---------------------	--------

**期 日** 10月16日(火)～18日(木) (2泊3日)

(天候・参加者の都合により期日の変更もあります)

**集 合** JR白馬駅 改札口 11時30分 (新宿駅 7:30 発、八王子駅

8:03 発 特急 あずさ3号が便利)

**予定コース**

第1日 白馬駅＝八方駅(ゴンドラ・リフト)＝村宮八方池山荘(10)・宿舎

宿舎：村宮八方池山荘 TEL:0261-75-3788

第2日 宿舎(45)・八方ケルン(15)・八方池(70)・丸山ケルン(90)・唐松岳(100)・八方池(40)・宿舎 (連泊)

第3日 (予備日) 宿舎から往路を戻り

白馬駅 18:05＝(松本より特急 あずさ36号) 八王子 22:06 着

**実歩行時間** 第2日 約6時間 第3日 約3～5時間

**費 用** 約35,000円程度

**地 図** 昭文社 白馬岳

**係** 齋 藤

**申込み** 9月12日(水) 例会まで

**持ち物** 弁当2食分、水筒、灯火、雨具兼防寒具、携帯カイロ、ストック等

- その他**
1. 参加人員は10名を限度とさせていただきます。
  2. 第2日目はコースの状況(天候・積雪など)によっては無理をせず途中で引き返すこともあります。
  3. 第3日は榎池自然園、遠見尾根などに行くことも考慮中です。

## 『支部山行報告』

第1985回報告	赤城山(黒檜山 1,828m)
----------	-----------------

**実施日** 6月26日(火) 曇・霧 16日(土)を延期 係・記録 竹尾亮三

**報 告** 車が青空一杯の市街を過ぎて山麓に入ると薄く霧に包まれている。白樺牧場の満開のレンゲツツジの大群生を車窓から見て登山口に到着。急坂が鉄の階段で整備された山道を登り、満開のヤマツツジやレンゲツツジのある稜線を緩やかに登り駒ヶ岳に到着。展望はないが快適な状態で昼食を済ませ、紅サラサド

ウダンや咲残ったシロヤシオなども楽しみ、黒檜山に到着。ここでも展望はない。岩が多く、山道がはっきりしない急坂を慎重に下り、途中で大沼、小沼を見下ろし、大沼湖畔の登山口を経て、ビジターセンターから直通バスに乗込む。梅雨の晴間を選び、夏山に向けての山行を楽しみました。

コース 前橋駅 9:30 taxi=駒ヶ岳登山口 10:10~20—駒ヶ岳 11:40~昼食 12:20—  
タイム 黒檜山 13:20~13:40—黒檜山登山口 15:25—ビジターセンターバス停 15:45~  
15:50 バス=前橋駅 16:45

参加者 岩方、加藤、佐々木、和久田、◎竹尾 計5名

## 第1986回報告 六ッ石山 (1,479m)

実施日 6月30日 (土) 晴れ 係 宮本省治 記録 今泉 美代子

報告 六ッ石山は石尾根上の一峰で山頂は草原が広がり奥多摩三山が望まれて眺めもよいはずですが薄く雲がかかり残念でした。いきなりの2時間の急坂とその後の防火帯の切られた明るい尾根歩き1時間で山頂へ。休日の為か我々以外にも若者数名が食事をしていました。ゆっくり昼食をたのしみ帰りはひたすら自然林、植林の中を交互に出入りしながら下り奥多摩駅に出る。梅雨の晴れ間の脚力アップの山行でした。

コースタイム 奥多摩駅 8:30=奥多摩湖バス停 9:00・・・登山口 9:05・・・神社 9:45・・・山頂 11:50 (昼食) 12:25・・・奥多摩駅 15:15

参加者 板垣、小笠原、竹尾、服部、○和智、◎宮本、今泉 計7名

## 第1976回報告 御前山 (1,405m)

実施日 7月7日 (土) 曇り 係・小澤勝太郎 記録・栗田克行

報告 全国が雨予報の中で、奥多摩の昼間は曇りの予報のため催行実施。小河内ダムを渡り登山口から急坂を上り始めると次第にガスが出始めて視界は効かない。サス沢山を過ぎてシカの鳴き声らしき音を聞くうちに、今度は春セミの鳴き声に包まれる中を上り続ける。御前山の山頂での昼食後、避難小屋を過ぎて進んだときにコース間違いに気づくが、そのまま堺橋を目指して下った。霧雨はあったものの奥多摩駅に着いたとき、大粒の雨が降り出すというラッキーな山行でした。

コースタイム 奥多摩駅 バス 8:35=奥多摩湖バス停 9:15—サス沢山 10:26~10:35—  
惣岳山 11:55~12:00—御前山 12:20~昼食~13:00—避難小屋 13:08~13:16—  
栃寄ノ大滝休憩所 14:20~14:31—堺橋 15:30/15:46=奥多摩駅 15:55

参加者 ◎小澤、○竹尾、板垣、古屋、大川、湯浅、石井 (誠)、久保、栗田 計9名

## 第1988回報告 阿弥陀岳 (2,805m)・赤岳 (2,899m)・権現岳 (2,715m)

実施日 7月21日 (土) ~23日 (月) 係 井上 忠秋 記録 渡部 道明

報告 平成23年8月提出希望山行が井上リーダーで計画され更に7月21日 JR横浜線の人身事故の為茅野駅発美濃戸口行きバスの発車時間を遅らせ以後の計画実施をスムーズさせた

井上リーダーにまず感謝いたします有難うございました。

21日 曇り後小雨 美濃戸口からのトレックコース前日迄の雨のせいか樹木は新緑の様な葉色で清々しく美しい、又森の匂いが好い、但し柳川の流れば川幅一杯に泥水が奔流となって流れ南沢は危険との事であった。天候も13時半ばより雨具が必要となったなか15時近く 本日の宿赤岳鉱泉に到着。温泉で汗を流し食事前のひと時疲れを癒やす。夕食はステーキ 豪勢

22日 曇り 5時35分雨を心配しながら予定より早めに出発 雲、霧の為視界利かず中山展望台を省き行者小屋から阿弥陀岳へ向かう 森林限界手前 白びその白く水々しい新芽が目を引く 樹間から硫黄岳の平らな山頂が見えるようになった。赤岳への分岐にザックをデポし空身で阿弥陀岳を往復する。キバナシャクナゲ、タカネグンナイフウロ、ツクバネソウ等々可憐な草花が疲れを忘れる。中岳・

文三郎尾根分岐を過ぎ岩場・鎖場をよじ登り八ヶ岳主峰「赤岳」登頂は11時45分 展望は利かず他パーティも少なく気温も低く何かしら寒々とした感じであった。キレット小屋へは岩場でガレたルンゼを鎖を使いながらの下りで神経を疲れさせたがコマクサの群落が次々と現れ気分を和らげてくれた。

14時頃雲の切れ間より権現岳が一寸だけ姿を見せたが又霧の中 そのうちキレット小屋着。小屋の接待はユニークだ、4時頃グループごとに大皿3枚に「おつまみ」を調理大盛りとし提供された 従ってビール、酒、焼酎、その他で疲れを吹き飛ばした後カレーライス of 食事米は薪ストーブで釜炊き（味は未だし）であった。

23日 霧が切れ好天気が期待される中での朝食、5時45分予定より早く出発した。6時過ぎより雲海上に遠く奥秩父、富士山、南アルプス、乗鞍岳、御嶽、中央アルプス、北アルプス？を望み、昨日踏破した赤岳がくっきりと全貌をあらわした、ツルネ手前での展望が素晴らしく何とも言えぬ醍醐味だ。長い鉄製源氏梯子をよじ登り丁度8:00に権現山頂に立てたのは幸いであった。唯雲海が棚引いたままで中景が隠れたままだったのは心残りであった。下りの岩場や鎖場を慎重に足を運びながら三頭山、前三頭山と順調に天の河原に昼近く到着した、この間一人の老人が登山道補修を「楽しんで遊んでいる」と語ったのは印象的であり更に朝大雨が降ったとの言に山の気象変化に驚かされた。12:40 天女山登山口へ全員無事下山、甲斐大泉パノラマ温泉で一浴後解散となった。夏山のハイシーズンに厳しい山岳コースを予定通り無事トレックできました、踏破経路、宿泊条件、天候を含めても最高の「山歩き」が出来ましたのは良きガイドンスと皆様のお気持ちが一つになった結果と深く感謝いたします。

**コースタイム** 7月21日(土) 茅野駅10:28=バス=11:15 美濃戸口11:30~12:30 環境広場12:40~14:40 赤岳鉱泉

22日 赤岳鉱泉5:35~中山乗越6:06~6:18 行者小屋6:26~8:05 阿弥陀岳分岐8:15~8:42 阿弥陀岳8:50~9:15 分岐9:40~中岳10:05~文三郎尾根分岐10:45~11:45 赤岳12:10~ルンゼ下13:45~14:20 キレット小屋

23日 キレット小屋5:45~6:25 ツルネ6:30~8:00 権現岳8:20~9:10 三頭山9:20~9:45 前三頭山9:55~11:50 天の河原12:00~天女山12:00~12:40 天女山登山口~13:35

甲斐大泉 (パノラマの湯)

**参加者** ◎井上(忠)、足立、今泉、佐々木、谷田部、渡部

計6名



# 『お知らせ』

## 1) 拡大委員会開催のお知らせ

日時: 8月28日(火) 18:30~21:00

場所: 県民センター7階 701号室

議題: H25年度上期(2月~7月)支部山行計画の討議、策定

支部委員の方、希望山行を含めて計画を出された方の出席をお願いします。

## 2) H24年度会計の監査人の募集を9月例会まで延長します。

支部長まで、口頭、電話、FAX、メール、何でも結構です。お待ちしております。

## 3) 例会日程のアンケートの結果

例会日に関しては、会議室が第二水曜日がとりにくい事、第二水曜日以外の希望がある事、の理由で 5月、6月の例会出席者にアンケートをとり、三つの日程の希望実態を調べました。

結果は

① 第二水曜日を希望: 29名

② 第二火曜日を希望: 19名

③ その他の日を希望: 1名

回答者45名でした。①、②の両方を選択した方が4名含まれています。

例会出席率80%以上と思われる方で回答がなかった方は2~3名おりました。

上記の結果、 **例会は従来どおり第二水曜日とします**

## ★7月の支部山行記録・例会出席率★

回数	月・日	曜日	山行名	係り	人数
1976	7/7	土	御前山	小澤	7
1988	7/21~23	土~月	阿弥陀岳、赤岳、権現岳	井上(忠)	6
1989	7/26~27	木~金	北横岳~蓼科山	宮本	都合中止
1990	7/29~8/1	日~水	白馬三山	竹尾	6
				合計	19

7月11日 例会 出席者数: 45名 見学者: 0  
欠席者数: 35名 出席率 56%

♪来月の例会♪

9月12日(水)

18:20~20:00

県民センター3階 305号室 司会 谷さん

以後の例会: 10月10日(水)、 11月14日(水) 12月12日(水)

司会: 板垣さん 今泉さん 小笠原さん

# ☆今後の支部山行計画☆

平成24年8月～平成25年1月まで

計画は変更や訂正があります。最新のものをご覧ください。(H24/8/8現在)

回数	月	日	曜日	山行名	行程	係	備考	掲載月
1991	8	11～13	土～月	大日三山	2泊3日	井上(患)	剣岳を展望し大瀑称名滝を見る	6・7月号
1992	8	12～13	日～月	奥鬼怒高層湿原	1泊2日	竹尾	涼を求め秘湯に泊まって高山植物	6・7月号
1994	8	25	土	御巢鷹山	日帰	鈴木	昨年雨だったのでリベンジ	8月号
1995	8	24～26	金～日	北岳(希望山行)	2泊3日	竹尾	日本第2位の高峰・花の名峰へ	6・7月号
1996	9	8	土	楡形山	日帰	竹尾	原生林と花を求めて	8月号
1997	9	15	土	陣馬山～堂所山～三本松 北尾根(本部合同)	日帰	和智	本部合同「夕焼け小焼けの赤トンボ」	8・9月号
1998	9	17～18	月～火	根名草山	1泊2日	池田	縦走 2329mやや健	7・8月号
1999	9	21～23	金～月	針の木岳～蓮華岳	2泊3日	小澤	北アルプスの「おへそ」に登る	7・8月号
2000	9	22	土	深く歩く鎌倉、銭洗いコー	日帰	熊谷	第11回(支部2000回山行)	9月号
2001	9	29	土	街道を歩く4	日帰	芹沢	杉戸～幸手～栗橋宿14.9K	9月号
2002	9	30	日	丹沢大縦走-4	日帰	齋藤(郁)	白石峠～大室山～犬越路	9月号
2003	10	3	水	多摩よこやまの道	日帰	谷	住宅地に残る田園風景を求めて	9月号
2004	10	6	土	日川尾根から源次郎岳	日帰	和智	ハイカーが少ない静かな山城	9月号
2005	10	7～8	日～祝	磐梯山	1泊2日	竹尾	秀麗な表と荒々しい裏を縦走	7・8月号
2006	10	16～18	火～木	八方尾根	2泊3日	齋藤(郁)	唐松岳ピストン	8・9月号
2007	10	13	土	戸倉三山	日帰	宮本	元郷からのぼり今熊まで	9月号
2008	10	13～14	土～月	甲斐駒ヶ岳	1泊2日	小澤	南アの素晴らしい紅葉を堪能しよう	8・9月号
2009	10	16	火	高川山～むすび山	日帰	谷	ロングコース、昨年の計画に再挑戦	9月号
2010	10	19～21	金～日	将監峠～和名倉山～飛竜山	2泊3日	和智	奥秩父主脈から外れた孤高の峰	9・10月号
2011	10	21	日	越前岳	日帰	井上(患)	富士を東正面から望む	10月号
2012	10	27	土	荒船山	日帰	竹尾	トモ岩からの秋の展望は絶景	10月号
2013	10	27	土	街道を歩く5	日帰	芹沢	栗橋・中田～古河～間々田口宿13K	10月号
2014	10	28～29	日～月	毛無山	1泊2日	池田	柴野氏の追悼山行の意を込めて	9・10月号
2015	10	未定		丹沢大縦走-5	1泊2日	齋藤(郁)		9・10月号
2016	11	2	金	相模川を歩く	日帰	祖父川	石器から縄文時代を訪ねて	10月号
2017	11	3	土	御坂山	日帰	竹尾	広葉樹林の稜線は美しい紅葉	10月号
2018	11	8	木	ウトウの頭	日帰	鈴木	途中ミズナラの巨木を見ます。	10月号
2019	11	9	金	ハマイバ丸～大谷ヶ丸～滝子	日帰	和智	大菩薩連嶺の南端まで	10月号
2020	11	11	日	愛鷹連峰	日帰	井上(患)	富士を南正面から望む	10月号
2021	11	13	火	金剛山～鉢岡山～日連～宝山	日帰	谷	静かな里山を歩きます	10月号
2022	11	24	土	二十六夜山	日帰	宮本	昨年のリベンジ山行	11月号
2023	11	17	土	北高尾山稜	日帰	小澤	一味違う高尾山コースを歩こう	10月号
2024	11	18	日	三浦アルプス	日帰	大川	馬頭観音～乳頭山～田浦梅林の紅葉	10月号
2025	11	20	火	北条・武田合戦場の道	日帰	谷	三増合戦場周辺を歩きます	10月号
2026	11	23	金祝	街道を歩く6	日帰	芹沢	間々田～小山～小金井宿14.7K	11月号
2027	11	23	金祝	深く歩く鎌倉梶原コース	日帰	熊谷	第12回	11月号
2028	11	25～26	日～月	馬頭刈尾根(マズカリ)	1泊2日	池田	奥多摩	10・11月号
2029	11	26	月	草戸山～評議原	日帰	竹尾	紅葉のスポット評議原で昼食	11月号

回数	月	日	曜日	山 行 名	行程	係	備 考	掲載月
2030	11	29	木	いこいの森(本部合同)	日帰	飯島	スケッチとハイキング	10・11月号

回数	月	日	曜日	山行名	行程	係	備考	掲載月
2032	12	3	月	朝日山	日帰	谷	網代朝日山公園を訪ねて	11月号
2033	12	5	水	鶴ヶ島屋山	日帰	小澤	ちょっとハードな山ですが	11月号
2034	12	8～9	土～日	忘年山行	1泊2日	委員	例年12月第二土・日に実施	10・11月号
2035	12	15	土	九鬼山	日帰	鈴木	富士山とリニア実験線の展望	11月号
2036	12	22	土	日の出山	日帰	宮本	日の出山、北尾根から金比羅尾根へ	11月号
2037	12	20	木	日向薬師～巡礼峠の道	日帰	谷	昨年の計画に再挑戦	12月号
2038	12	22	土	街道を歩く7	日帰	芹沢	小金井～石橋～雀宮宿	12月号
2039	12	23	日	西丹沢	日帰	齋藤(都)		12月号
2040	1	5	土	江戸七福神を歩く	日帰	祖父川	白金から目黒へ	12月号
2041	1	7	月	湯河原ウォーキング	日帰	谷	真鶴～湯河原	12月号
2042	1	12	土	金時山	日帰	鈴木	夕日の滝から北面に登ります。	12月号
2043	1	13	日	湘南平塚七福神	日帰	熊谷		12月号
2044	1	19	土	両崖山～行道山	日帰	竹尾	関東の高野山への縦走コース	1月号
2045	1	21	月	三浦アルプス	日帰	谷	冬の木漏れ日を求めて	1月号
2046	1	26	土	高畑山～倉岳山	日帰	小澤	冬の陽だまり山行	1月号

下記は希望山行として提出された山の係が決定したものです。

回数	月	日	曜日	山行名	行程	係	備考	掲載月
1995	8	24～26	金～日	北岳(希望山行)	2泊3日	竹尾	日本第2位の高峰・花の名峰へ	6・7月号
		H25.5.21	火	青笹山(希望山行)	日帰り	竹尾	ツツジと大きいブナ	
		25.6.29～31	土～日	志賀高原(希望山行)	1泊2日	竹尾	志賀山・横手山	
		H25年 未定		一の森～淡雪山～湯村山		鈴木	希望山行 係決定で復活	

下記は希望山行の係、日程の未定分です。支部の活性化を図るためにもぜひご支援をお願いします。

1	谷川岳	7	天城山
2	瑞牆山	8	鹿島槍ヶ岳
3	金峰山	9	両神山
4	七倉岳	10	三ノ沢岳
5	御嶽山	11	長九郎山
6	蔵王山	12	編笠～権現岳

変更履歴(8月号より、あらたに変更となったもの)

①希望山行 N012. 編笠～権現岳復活(7月21～23日 阿弥陀～赤岳～権現山計画と分割した)
②希望山行 一の森～淡雪山～湯村山 係決定で25年度の山行で実施予定
③第2002回 丹沢長大縦走その4 日程9月?日 → 9/30日決定
④第2004回 日川尾根から源治郎岳 日程変更10/5日 → 10/6日
⑤第2006回 上高地～涸沢10/9～11日 → 八方尾根10/16～18日
⑥第2008回 甲斐駒ヶ岳、仙丈岳(2泊3日) → 都合により仙丈岳を中止して甲斐駒ヶ岳のみ(1泊)
⑦第2010回 将監峠～和名倉山～秩父湖 → 将監峠～和名倉山～飛竜山
⑧第2022回 二十六夜山 日程変更11/27日 → 11/24日
⑨第2029回 草戸山～評議原 日程変更11/27日 → 11/26日

回数	月	日	曜日	山 行 名	行程	係	備 考	掲載月
----	---	---	----	-------	----	---	-----	-----